

## コンピュータチェック事例コード

48SJ990528401

## コンピュータチェック内容

同日に外来迅速検体検査加算が6項目以上算定された場合にチェックを実施。

## コンピュータチェック根拠

外来迅速検体検査加算は、同一患者に対して、同一日に2回以上、その都度迅速に検体検査を行った場合も、1日につき5項目を限度に算定するとされています。

検証不要(少数事例)

## グラフの見方

- 棒グラフ(該当レセプトの審査結果)  
コンピュータチェックの対象となる診療行為(医薬品、特定器材)を算定している目視対象レセプト  
1万件当たり、当該コンピュータチェックの内容に該当したレセプト件数
- 折れ線グラフ(該当レセプトの査定・返戻割合)  
コンピュータチェックの対象となった項目が  
査定・返戻となった割合

【棒グラフ凡例】 審査の結果

査定	返戻	: 設定根拠どおり
請求どおり 職員	請求どおり 審査委員	: 検証が必要

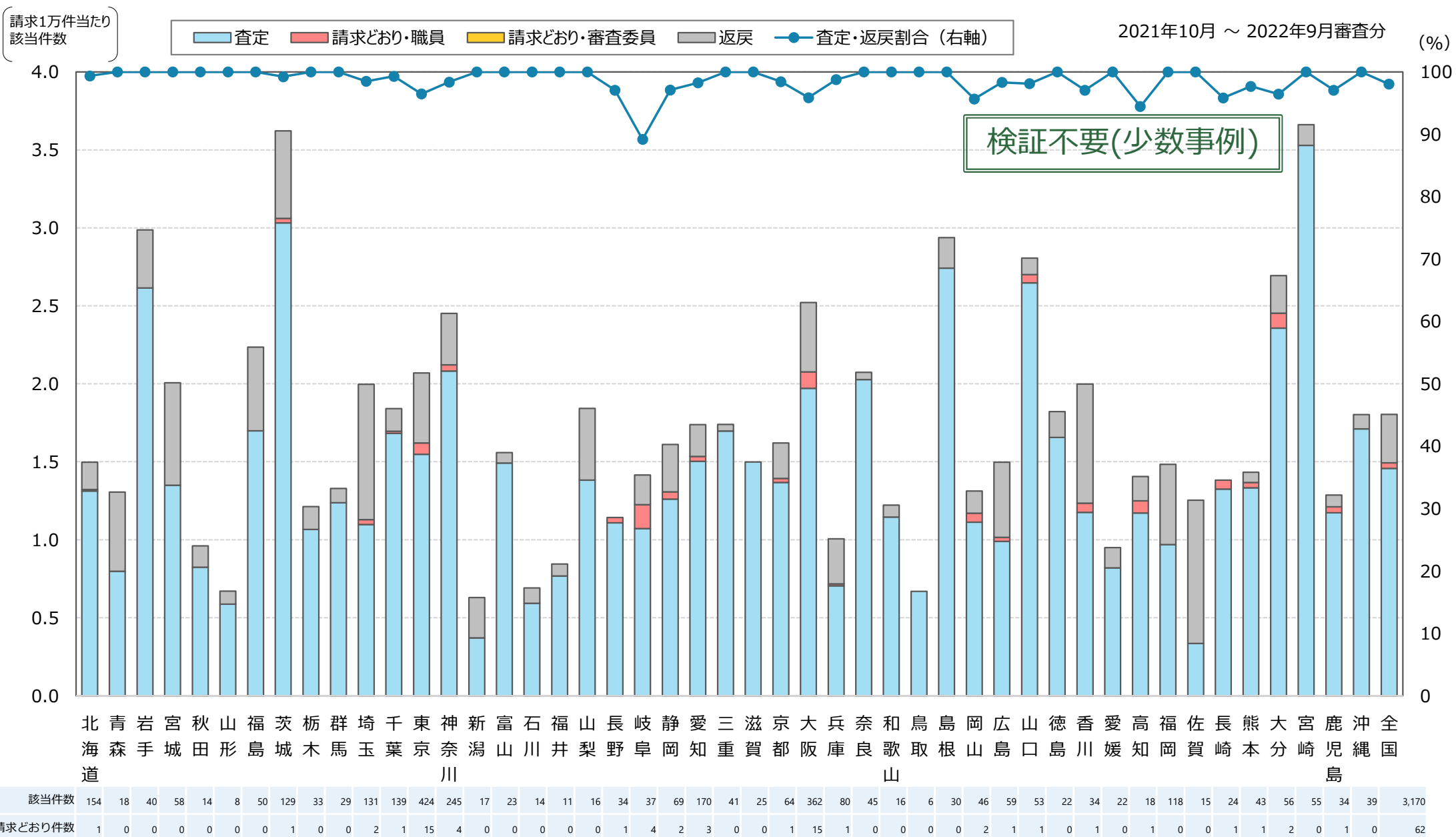
## 審査結果の概要

**令和5年10月の少数事例の基準の整理により、検証対象都道府県はなし**

- 全国の査定・返戻割合 98.04%
- 検証対象都道府県 0

検証観点	都道府県	備考
査定・返戻割合が低い		査定・返戻割合の低い順
請求どおり・職員		対象1万件当たり件数の多い順
請求どおり・審査委員		//

該当件数(全国)	当該コンピュータチェックの内容に該当	3,170件
設定根拠どおりの審査	査定・返戻の計	3,108件
検証を必要とする審査	請求どおり	62件



【該当件数】 当該コンピュータチェックの内容に該当したレセプト件数